

社協だより まんのう

2021
1月発行
VOL.58



高齢者疑似体験
～ 仲南小学校3年生 ～



元気ふれあい
ほつと安心

地域で共にいきるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

令和2年度 福祉功労者表彰式



12月14日まんのう町役場仲南支所で令和2年度の会長表彰の表彰式を開催しました。
今年度は新型コロナウイルス感染予防により町社会福祉大会が中止となり、規模を縮小して表彰式のみを執り行いました。
表彰を受けられたのは長年社会福祉に貢献された13名、2団体の方です。
受賞された皆様おめでとうございます。

社協会長表彰者

(順不同)

社会福祉団体役員表彰

横 関 保 様
尾 鼻 勝 吉 様
森 本 まり子 様

社会福祉施設職員表彰

社会福祉法人正友会

葛 原 信 子 様

社会福祉法人正友会

高 井 美 穂 様

社会福祉法人正友会

多 田 眞 弓 様

社会福祉法人鶴足津福祉会

竹 安 恵 美 様

社会福祉法人鶴足津福祉会

佐 伯 智 美 様

社会福祉事業のボランティア表彰

松 葉 ノブエ 様
大 林 由起子 様
金 場 忠 晴 様
出 口 千代子 様

地域福祉活動団体表彰

野津郷ふれあい
いきいきサロン 様
壇 那 会 様

在宅介護者表彰

松 元 昌 子 様



受賞おめでとうございます

10月20日(火)に開催された香川県社会福祉大会において、長年地域福祉推進に努められた下記の団体が、表彰を受けられました。

香川県共同募金会会長表彰

(優良団体) まんのう町社会福祉協議会高篠支部

高篠小学校 児童の福祉教育

「ボランティアプロジェクト」

高篠小学校の5年生は、全員がいくつかのチームに分かれて、プロジェクト活動に取り組んでいます。これは、学級や学校を自分たちの力でよりよくするために、様々なことを子どもたち自身が企画運営する活動です。

その中でも、学年全体で毎日取り組んでいるのが、ボランティアプロジェクトです。これは、学校をきれいにしたいと考える子どもたちがチームを作り、学年全員で取り組むように呼びかけたことがきっかけで始まったプロジェクト活動です。

登校後、荷物の片づけを済ませると、箒や雑巾を手に教室を後にします。廊下や階段の汚れが気になる児童は、雑巾で熱心に磨きます。紅葉の時期になると、運動場や体育館周辺の落ち葉を集めます。朝の短い時間ですが、清掃が必要な場所を自分たちで見つけて、ボランティア活動をしています。子どもたちは、「みんなで使う学校を綺麗にして、過ごしやすい場所にしたい。」「これまでの先輩たちが頑張ってきた伝統を引き継ぎたい。」など、愛校心に溢れた気持ちで取り組んでいます。



仲南小学校 児童の福祉教育

<こども園と1年生の交流会>

7月と12月に仲南こども園の年長さんを学校へ招いて交流会を行いました。

7月の交流会では、体育館で「風船送り」「風船リレー」「しっぽとり」など体を思いっきり動かして一緒に遊びました。ルールが分からなくて困っている年長さんを見つけたら、優しく声を掛ける姿が見られました。

12月には、1年生が生活科の時間の「秋みつけ」で作ったおもちゃやゲームなどで遊んでもらいました。秋の落ち葉で作る絵やどんぐりや松ぼっくりの「たいこ」「マラカス」「こま」「けん玉」のおもちゃや「まとあて」「木の枝くずし」「どんぐり入れ」ゲームを用意しました。年長さんに分かるようにと生活の時間に何度も遊び方の説明を練習しました。当日は、自分たちの作ったもので楽しく遊んでいる姿を見て満足していました。



<児童の感想>

こどもえんのみんなが「まつぼっくりまとあて」であそんでくれてうれしかったです。まつぼっくりをいっぱいひろうのがたいへんだったけれどがんばりました。よろこんでくれたのがんばってよかったです。

1年 長岡 将希



サロンへようこそ たんぽぽ会

たんぽぽ会（代表 宮武 田鶴子）は、今年度4月より身近な所で集える居場所や交流がなくなりつつあるのは寂しいとの事で小地域サロンを立ち上げました。

宮武田鶴子様宅他4件を会場とし、毎月1回声を掛け合って集い楽しい場をつくりたいとの思いです。

10月6日、サロンにお伺いした時は、コロナの影響で地域のお祭りや集まりごとを控える中、「居場所がなくなるのは寂しい。集まって顔をみて繋がりたい。」という事で、マスクの着用・3密の回避・手洗い・消毒など、基本的な対策の徹底をし、集っていました。

11月20日には、まんのう町社協主催 四国こどもとおとなの医療センター付属善通寺看護学校 阿部 美知子様による「感染対策の基本知識、新型コロナウイルス感染症の感染対策について」と題しての講義、知恵袋教室で学んだ「感染対策は、手順が遵守されなければ、感染の発生は防げない。すべての方が同じレベルで毎回実施しなければ、発生を防ぐことはできない。」等、学んだ事を地域の活動にもちかえり報告したとの事です。

「なにもしないほうがいいかもしれない。しかし、そうすれば、結果として人と人の交流制限や外出制限を後押しかねず、社会的孤立の進行やフレイルなどの健康障害を引き起こすことにもなりかねない。」との事で行っているとの事です。

小地域サロン助成のお知らせ

貴方の地域でも小地域サロンを立ち上げてみませんか？

要件を満たしたサロンは、助成金を利用していただけます。

届出が必要です。詳しくは⇒地域福祉課まで

データ

発 足 年	令和2年4月
会 員 数	12名
会 場	宮武田鶴子宅他4件
開催時間	①10:00~12:00
開催回数	月1回



▲9月19日平田様宅



▲10月6日宮下様宅

福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業)

福祉サービスの利用手続きや生活費の管理が一人では難しい…

日常生活の心配ごと、困りごとの相談を受けながら、福祉サービスを利用する手続きのお手伝いや、日常生活費の管理のお手伝いをします。

サービス内容

①福祉サービス利用援助

- ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い
- ・利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝い
- ・福祉サービス利用料の支払いなど

②日常的金銭管理サービス

- ・公共料金などの支払いや年金などの受領の確認
- ・日常生活に必要な生活費の払戻など預貯金の出し入れ
- ・日常生活の金銭管理についてのお手伝い

③書類等預かりサービス

- ・預貯金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類の預かり
- ※「書類等の預かりサービス」のみの利用はできません。

「利用できる方」

「利用するには」

・高齢や障がいにより、日常生活上の判断に不安を感じている方が対象です。
◎まんのう町社会福祉協議会 介護福祉課にご相談ください。（ご相談は無料です。相談内容等プライバシーは厳守いたします。）・専門員が訪問して、ご本人と提供するサービス内容を話し合い、支援計画を立て、契約を結びます。

※ 契約行為が理解でき、ご本人の利用希望の意思が確認できること

この事業における契約行為とは、ご本人（利用者）と社会福祉協議会の間で福祉サービス利用援助契約を締結することをいいます。家族や代理の方との契約は結ぶことができません。（但し、成年後見人等と契約を結ぶことは可能です。）

また、福祉サービスを利用する際の手続きや申請、日常的な金銭管理等利用者の権利に深く関わった援助をするため、あくまでもご本人（利用者）の意思が確認できることが前提となります。

「利用料について」

- ・1回（1時間程度）の利用の場合 : 利用料金1,500円
- ・書類等の預かりサービスで金融機関の貸金庫等を利用する場合 : 貸金庫利用料の実費



有償ボランティア

まんのうささえあいサービス



令和3年4月スタート



ちょっとしたお困りごとを、地域のつながりの中で受け止め、よりそう仕組みづくりをめざして「まんのうささえあいサービス」が令和3年4月からスタートします。

まんのうささえあいサービス は…

町内の 20 歳以上の方がボランティア（協力会員）として、地域で支援を必要とする高齢者等（利用会員）を支えるとともに、活動を通じて協力会員自身の健康維持や介護予防及び地域の活性化をすすめる、会員制の有償ボランティア※¹の取り組みです。

ささえあいサービス協力会員募集

お住まいの地域で活動※²していただく ささえあいサービス協力会員養成研修 を開催します。

協力会員の対象は、まんのう町在住の **20歳以上**で、この事業の目的についてご理解いただける方です。あなたも協力会員として活動してみませんか？

（協力会員として活動するには養成研修の受講と会員登録が必要です）

研修の日程など詳しくは、裏面をご覧ください。

※1…1 時間以内 100 円（1 日 400 円を上限とします）

※2…活動内容は、

買い物代行
（日用品など）

簡単な調理

そうじ
（電球交換、ゴミ出しなど）

外出の付き添い
（買い物、病院など）

話し相手・見守り
（一人暮らし高齢者など）

地域包括支援センターが
実施する活動

など

ささえあいサービス協力会員養成研修

協力会員として活動するには、**1日目**と**2日目** 両方の受講が必要です。
同内容の研修をそれぞれ2回開催しますので、ご都合のよい日程で1回ずつ受講ください。

	日 時	内 容	場 所
1 日 目	2月15日（月） 13：15～16：50	○オリエンテーション ○まんのうささえあいサービスについて ○介護保険と高齢者福祉について ○感染症予防について	まんのう町役場 3階 第1会議室
	2月19日（金） 8：45～12：10		
2 日 目	2月22日（月） 13：30～16：45	○高齢者とのかかわり方 ○認知症について ○まとめ ○修了式	
	2月26日（金） 8：45～12：00		

定員：各 20 名程度

1日目 と **2日目** をそれぞれ 1 回ずつ選び 電話で お申込みください

新型コロナウイルス感染症の対応について

○感染が少しでも疑われる場合または単に体調が悪い場合でも自主的に参加を見合わせるようお願いいたします。

○受付時での検温、消毒、会場でのマスク着用にご協力をお願いいたします。

○新型コロナウイルス感染症の影響により中止または順延となることがあります。

【お問い合わせ・申込先】

まんのう町社会福祉協議会

電話：申込締切：2月5日(金)

0877-77-2991

つどいの
みらば

ひまわり通信

ひまわりデーター (10~12月末)

「ひまわり」登録数	79組
利用者数 保護者延べ	393人
子ども延べ	416人
職員・ボランティア等延べ	268人



10月8日・9日
ひまわり
ミニ運動会

ハッピーハロウィン
10月29日・30日 仮装!!

うさぎさんに
ニンジン、
あげます

みんな
がんばったよ

今年のひまわりの行事は、3密を避けて
定員制で回数を増やしました!!

こんなことしたよ!

サンタさんから
プレゼントを
もらいました

12月8日・9日 たのしいクリスマス会

11月

12月

「もぐもぐの日」再開しました!!

リトミックや
クリスマスの
おはなし!

おいしいね!!

森のリスさん

クリスマスツリー

ぶどう

★季節の
作品づくり

はじめての試飲のみそ汁!

まだまだ
使えるもの
いっぱいです。

11月5日・6日 くるくるリサイクル

遊びの宅配便『親子で遊ぼう』

さぬきこどもの国
のおねえさんと楽しく
遊びました!

善意の寄付

皆様からの善意のご寄付は地域福祉に有効活用させていただいております。本紙をもって改めて厚くお礼申し上げます。



イラスト 山本恭子さん

令和2年10月1日から令和2年12月31日分

個人（香典返し）

川 東 佐野 明子 帆 山 香川 一人
買 田 原田 弘子 中 通 岡坂 慎二

個人（一般）

西高篠 鉄尾 満恵

（敬称略・順不同）

寄付金の税額控除について

本会への寄付金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄付金控除の適用を受けるには、寄付の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士 ・看護師
- ・実務者研修修了者（旧：介護職員基礎研修、ホームヘルパー1級）
- ・介護職員初任者研修修了者（旧：ホームヘルパー2級）
- ・ヘルパー業務経験のある方 ・年齢60才未満の方

業務内容

・身体介護 ・生活援助
詳細は面談にてご説明します。
まずはお電話にてお問い合わせ下さい。
連絡先：TEL 77-2997（介護福祉課）



見守り・声かけ・ほっと安心事業研修会開催



三密を避けるため11月27日(金)の午前10時からと午後1時からの2回に分けて開催いたしました。町健康増進課 大森千夏保健師より「感染症予防と対策」と題し、冬に流行する主な感染症や新型コロナウイルス感染症の対処法についてお話し頂きました。感染経路や感染リスク・感染を防ぐためのポイントについて正しく理解し、心がけや対応について学びました。

令和2年度活動の実績報告書及び助成金交付請求書の提出期限は、2月26日(金)までです。よろしくお願い致します。

広告

高齢者活躍人材確保育成事業

60歳以上の元気な仲間を求めています!

シルバーの魅力
もっと知りたい方や入会をご検討の方は、
県内各シルバー人材センターに
ぜひお電話ください。

公益社団法人 香川県シルバー人材センター連合会 ☎087-811-7880

公益社団法人
仲善広域シルバー人材センター

入会には、説明会での受講が必要です。毎月10日(まんのう)・15日(善通寺)・20日(琴平)でのご案内です。(詳しくは各センターにお問合せ下さい。)

- ☑ 年金以外の収入で余裕が得られます。
- ☑ 都合のいい時間に自分に合った働き方ができます。
- ☑ 適度な仕事は、健康寿命に大きな効果があります。
- ☑ 地元に貢献でき、仲間作りに最適です。

事務

販売員

建物管理

家事援助

農業支援

自動車運転

除草・剪定

企業に派遣

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間 415 番地 1 [役場仲南支所内]
☎ 0877-77-2991 FAX0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

<http://www.manno-syakyo.jp/>